

ープログラムー

第19回 看護人間工学部会総会・研究発表会

平成23年9月3日(土) 森ノ宮医療大学(保健医療学部 看護学科)

9:00~10:00 受付

10:00~10:05 開会の辞 看護人間工学部会 会長 樋之津淳子

10:05~11:20 一般演題 セッション I (631教室) 発表時間:1題15分(含質疑応答)

座長 西田直子(京都府立医科大学医学部看護学科)

1. 駆血後上肢挙上による静脈怒張促進の試み

○荒岡広子,伊部亜希,本多容子,田丸朋子(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻),
假谷ゆかり(宝塚大学),阿曾洋子(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

2. 移動援助時のベッドの高さと看護師の腰部負荷との関係

○田丸朋子,阿曾洋子,伊部亜希,本多容子,荒岡広子(大阪大学大学院)

3. 入院患者に対する定期的な足浴が足部に与える影響 ~足指力の検討~

○本多容子(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻),信岡研身(藍野病院看護部),
伊部亜希,田丸朋子(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻),
山本美輪(藍野大学医療保健学部看護学科),
荒岡広子,阿曾洋子(大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻)

4. 仙骨を支える座布団の姿勢への効果

○稲垣能嗣(丸菱工業株式会社),野呂影勇(早稲田大学・エルゴシーティング株式会社)

5. 靴を脱ぐ動作の研究と開発

○野呂影勇(早稲田大学・エルゴシーティング株式会社)

11:20~11:30 休憩

11:30~12:30 特別講演

司会 阿曾洋子(大阪大学大学院医学系研究科)

「人体の応答を考慮したシューズ設計」

講師 磯部真志(株式会社アシックス スポーツ工学研究所)

12:30～13:30 昼食

特別企画

スピーカー Dr. Helmut Strasser (元ドイツ人間工学会会長, University Siegen)

13:30～14:30 総会

14:30～14:40 休憩

14:40～15:40 教育講演

司会 村上生美(森ノ宮医療大学)

「静脈穿刺時に装着する駆血帯の適切な駆血圧について」

講師 森 将晏(岡山県立大学保健福祉学部)

15:40～15:50 休憩

15:50～17:20 一般演題 セッションⅡ(631教室) 発表時間:1題15分(含質疑応答)

座長 佐伯由香(筑波大学大学院人間総合科学研究科)

6. 病室のベッド周りカーテンの有無による温熱環境の比較
○山川京子,細海加代子,樋之津淳子(札幌市立大学大学院看護学研究科)
佐久間学,諸澤良浩,斉藤雅也(札幌市立大学大学院デザイン研究科)
7. 高齢者にやさしい温度住環境を求めて～二重窓と蓄熱暖房器の効果について～
○小川鑛一(獨協医科大学(非常勤),元東京電機大学),小川眞喜子
8. 京都府における多目的トイレの現状と課題
○西田直子(京都府立医科大学医学部看護学科),
鈴木ひとみ(神戸常盤大学保健科学部看護学科)
9. においが知覚刺激の感じ方に及ぼす影響
○角田綾子,佐伯由香(筑波大学大学院人間総合科学研究科)
10. 危険認知と眼球運動との関係
○江上千代美,田中美智子,近藤美幸,福田恭介(福岡県立大学)
11. 日中の活動状況が睡眠に与える影響
○田中美智子,江上千代美,近藤美幸(福岡県立大学),長坂猛(宮崎県立看護大学)

17:20 閉会の辞

17:30頃～19:00 懇親会(メディカフェ)